

## 非常勤職員の退職理由

- 1 業務補助職員（平成 24 年度以降採用の 49 人のうち、退職者 14 人の退職理由）
- 在職期間 1 年未満 計 8 人
- （身体障がい） 3 人
- ・周囲とうまくコミュニケーションが取れないことにジレンマを感じ、出勤できない日が続き退職。
  - ・家族の事情により退職。
  - ・落ち着きがなく、集中して業務に取り組むことが困難であった。
- （精神障がい） 5 人
- ・複数回の入院の後、親とも相談のうえ、治療に専念するため、任期満了で退職。
  - ・進路指導教員の補助や事務補助の業務にあっていたが、業務内容が合わず退職。
  - ・事務室での勤務であったが、体調面から業務に専念することが困難な状況。
  - ・集中して取り組むことが困難な状況が多く、結婚を機に退職。
  - ・周囲の職員が自分のことをよく思っていないのではないかと気持ちが落ち込んでしま  
い、休みがちになり、そのまま退職。
- 在職期間 1 年以上 2 年未満 計 3 人
- （身体障がい） 1 人
- ・家庭事情等により精神的に疲弊する中、職場に十分に適応することができず出勤できない日が続き、その後退職。
- （精神障がい） 2 人
- ・コミュニケーションが苦手、思い込みもあり、業務を円滑に進められず、ジョブサ  
ポートから適性にあっていないのではとの意見もあり、新しい職場が見つかり退職。
  - ・有している障がいとは別に健康上の理由で退職。
- 在職期間 2 年以上 計 3 人
- （身体障がい） 1 人
- ・自宅から勤務校まで遠く、負担感があった。自宅近くの勤務先が見つかり退職。
- （精神障がい） 2 人
- ・4 年間勤務したことを機に、ジョブサポートとも相談し、転職することとした。
  - ・結婚を機に退職。
- 2 非常勤実習助手（平成 21 年度以降採用した 22 人のうち、退職者 13 人の退職理由）
- 在職期間 1 年未満 計 3 人
- （知的障がい） 3 人
- ・コミュニケーションが苦手、休みがちであり、生徒との関係がうまくもてず退職
  - ・他県へ転居のため退職。
  - ・業務補助職員へ変更のため。
- 在職期間 1 年以上 2 年未満 計 4 人
- （知的障がい） 3 人
- ・新しい職が見つかったため退職。
  - ・仕事が合わず退職。
- （精神障がい） 1 人
- ・新しい職が見つかったため退職。
- 在職期間 2 年以上 計 6 人
- （知的障がい） 5 人
- ・新しい職が見つかったため退職（3 人）。
  - ・家族を扶養するため、より収入の高い新しい職に転職。
- （精神障がい） 1 人
- ・仕事上のミスが続き、退職。